

電源の投入とデバイスの接続

- Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタデバイスの電源投入 (1ページ)
- Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタデバイスの電源投入 (1ページ)
- Cisco Tetration(Cisco Secure Workload)クラスタのルータへの接続 (2 ページ)

Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタデバイスの電源投入

Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタのデバイスはラックに金属間の接続があるため、ラック (またはデュアルラックのインストールの場合は複数のラック)をデータセンターの地表に接地すると同時に、ラックのデバイスが接地されます。ラックを接地するためには、ラックホイールをアース地表に接続します。

Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタデバイスの電源投入

スイッチに電源投入するには、2つの AC 電源へのラックに付いている2つの電源ストリップを接続する必要があります。



(注)

この装置をNFPA 70 National Electrical Code (NEC) に準拠するサービス機器で、サージ保護デバイス (SPD) に付属の AC 主電源に接続します。

設置手順を読んでから、システムを使用、取り付け、または電源に接続してください。 このユニットを電源回路に接続するときは、配線を過負荷にしないでください。

始める前に

- ラックはデータセンターに設置され、コールドアイル内に配置された吸気口を所定の位置に固定しました。
- ラックにデータセンターアース接地する必要があります。
- クラスタは、2 つの顧客が指定するルータ (別のリーフ スイッチに接続されたそれぞれのルータ) に接続する必要があります。
- •電源要件を満たす2つの電源が各ラック電源ストリップケーブルの近くにある必要があります。

手順

- **ステップ1** AC 電源に1つの電源ストリップの電源ケーブルを差し込み、もう1つの AC 電源に2つ目の電源ストリップの電源ケーブルを差し込みます。
- ステップ2 **②** LED が緑に点灯していることを確認するために、ラックのデバイスのそれぞれに設置された各電源を確認します。
 - いずれの LED も点灯していない場合は、電源がオンになっていることとラック電源ストリップのオン/オフスイッチがオンになっていることを確認します。
 - ・これらのLEDの一部が点灯しているが、他が点灯していない場合は、その電源から電源 ケーブルがラックの電源ストリップに完全に接続されていることを確認します。

次のタスク

ユーザーインターフェイスを設定する準備ができました。

Cisco Tetration(Cisco Secure Workload)クラスタのルータへの接続

Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタは、2つのルータに接続する必要があります。

手順

ステップ1 39-RU 大規模フォーム ファクタ デュアル ラック クラスタをインストールする場合は、各ラックで部分的に接続されたインターフェイス ケーブルを接続します。これらのケーブルのそれぞれに対して、他のラックでラベルが付けられたポートに接続します。

- ステップ2 10 ギガビットケーブルを使用して、39 RU 展開の場合はリーフ 1 スイッチのポート E1/39、8 RU 展開の場合はポート E1/47 にルータを接続します。リーフ 1 スイッチは、次の場所にあります。
 - 39-RU 大規模フォーム ファクタ シングル ラック プラットフォーム プラットフォーム ラックで RU 40
 - 39-RU 大規模フォーム ファクタ デュアル ラック プラットフォーム ラック 1 で RU 40
 - 8-RU 小規模フォーム ファクタ プラットフォーム プラットフォーム ラック で RU 12
- ステップ 3 10 ギガビットケーブルを使用して、39 RU 展開の場合はリーフ 2 スイッチのポート E1/39、8 RU 展開の場合はポート E1/47 にルータを接続します。リーフ 2 スイッチは、次の場所にあります。
 - 39-RU 大規模フォーム ファクタ シングル ラック プラットフォーム プラットフォーム ラックで RU 41
 - 39-RU 大規模なフォーム ファクタ デュアル ラック プラットフォーム ラック 2 の RU 41
 - •8 RU 小規模フォーム ファクタ プラットフォーム プラットフォーム ラック で RU 11

Cisco Tetration (Cisco Secure Workload) クラスタのルータへの接続

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。